

宮城県業務説明会

転職行政

**Miyagi
Prefectural
Government**

行政職の仕事

庶務や予算、経理、県税の賦課徴収、用地交渉、企画等の行政事務

配属先

本庁各課
地方機関（県税事務所、地方振興事務所、保健福祉事務所など）

自己紹介 秋田県出身

H23.3月 **県外大学卒業**

H23.4月～ **民間会社 就職**

食品卸売会社 物流担当

R3.4月～ **宮城県 入庁**

土木部事業管理課 建設業振興・指導班

建設業許可関係事務、建設業振興業務

R6.4月～ **公務研修所 研修推進班**

職員向け研修の企画・運営

志望動機

なぜ公務員だった？

- 大学時代：地方財政のゼミ→地方公務員への憧れ
- （リーマンショックの影響を受け）民間企業を就活し就職するが、再度公務員を目指す

なんで宮城県庁を選んだ？

- 前職で3年間宮城県勤務→沢山の魅力に触れる
【食、スポーツ、自然、観光・・・】
⇒宮城県に住むこと、働くことを希望

担当した仕事

土木部事業管理課 建設業振興・指導班

建設業者への指導や、建設業の振興支援を行っていました。



担当業務

- ・ 建設業許可関係事務
- ・ 立入検査（営業所、建設現場）
- ・ イベントの企画（現場見学会など）



現在の仕事

公務研修所 研修推進班

職員向け研修の企画・運営を行っています。

担当業務

- ・ 各研修の企画・運営
- ・ 自主研修（eラーニング）の整備
- ・ 職場研修の支援 など

令和7年度
研修所研修の基本計画
— 創造性豊かで自律的に行動する職員の育成 —

令和7年4月
宮城県公務研修所



大変だったこと

- 法令や規則等を調べること
→調べる**クセ**が身につく！
- 自分より経験のある人からの問い合わせ
(土木事務所の担当者、行政書士など)
→多少時間をかけてでも**丁寧な回答**を！
- 新しい環境への慣れ (入庁時や異動時)
→**知識を増やす楽しみ**を感じる！

やりがい、心掛けてのこと

無駄な作業はない、必ず意味がある

大変なときこそ、達成感をイメージ

働き方・休み方

【働き方】

家事・育児のため各種支援
制度や在宅勤務の活用

【趣味】

スポーツ観戦
(サッカー、陸上など)



入庁前のイメージとギャップ

【入庁前】

- 業務内容、職員に堅実なイメージ
- 縦割りが強い

【入庁後】

- 堅実＋柔軟性
- 他所属とのつながり、連携が求められる

前職とココが違った！ 前職の経験が役に立った！

お金の管理が違った

民間 : 利益達成（コスト削減）が目標

公務員 : 承認された予算でどれだけ成果を上げるか

コミュニケーション力が役に立った

民間も公務員も1人だと結局何もできない。前職での対人関係が今も力になっている。

職場の雰囲気

- 人財育成を担当
⇒ **業務に前向きな人**が多い！
- **相談がしやすい、親身**になって対応してくれる



研修所内の写真（講堂）

働いて感じる宮城県職員の魅力

- 宮城県民のために働くことができる
- 自分のやりたいこと、業務の改善につながることなどは、説明することで上司も理解し応援してくれる
- 働き方の多様性
DX、在宅勤務、フレックスタイム など

私の公務員試験対策

- **優先順位**を大切に
⇒ 普段の勉強も試験中も時間に限りがある。完璧を求めるのではなく、できるところから挑む。
- 面接は**素直な気持ち**で臨む
⇒ 面接官もその道のプロ。下手な嘘はバレるはず。飾らず、自分を知ってもらうことを心掛けた。

みなさんへのメッセージ

- 宮城県職員は幅広い仕事を行いますが、様々な経験を通じて、スキルアップをすること、やりがいを感じることもできると思います！
- 宮城県職員の魅力についてぜひご自身で経験してみませんか？一緒に働けることを楽しみにしています。